



## 宣言2 子育て・教育環境No.1を目指します

- ⑥安心して出産・子育てができ、女性が活躍できる環境の整備 ★★
- ⑦多子世帯の経済負担の軽減 ★★
- ⑧小・中学校の少人数学級編制の拡大 ★★★
- ⑨安心して勉学に専念できる教育環境の整備 ★★
- ⑩学校の余裕教室の活用 ★★

### 主な取り組み

- ・南小学校内に南第一、北小学校内に北第一学童保育室を開室
- ・多子(3人以上)世帯を対象に学校給食費の無償化を実施
- ・全小学校にパワーアップサポーターを配置し、3・4年生の算数授業における個別指導を充実
- ・小学校5校でトイレ改修を実施
- ・東小学校の余裕教室を活用して東第一学童保育室を開室(平成29年4月から)

## 宣言3 人と自然にやさしい健康長寿のまちにします

- ⑪生涯健康都市の推進 ★★
- ⑫高齢者の活躍機会の増大 ★★
- ⑬安心して暮らせる地域福祉の充実 ★★
- ⑭総合公園に新たな多目的広場の整備 ★★★
- ⑮省エネ・創エネによる行田エコタウンの推進 ★★

### 主な取り組み

- ・助成額の引き上げなどによる国民健康保険人間ドック検査料助成制度の拡充
- ・若年層の女性を対象にエコーによる乳がん検診を実施
- ・認知症あんしんガイドブックを作成
- ・総合公園に新たな多目的広場を整備
- ・忍・行田公民館に太陽光発電システムなどを設置

## 宣言4 活力みなぎるにぎわいのまちを創出します

- ⑯人口減少対策プロジェクトの推進 ★★
- ⑰企業誘致と雇用の確保 ★★
- ⑱足腰の強い攻めの農業の確立 ★★
- ⑲中心市街地の再生とJR行田駅周辺の再整備 ★★
- ⑳空き店舗等の有効活用 ★★
- ㉑「産業交流拠点」の整備 ★
- ㉒行田ならではの観光戦略 ★★★

### 主な取り組み

- ・「足袋のまち行田活性化プロジェクト」をスタート
- ・企業の用地取得や施設設置などに対する奨励金を13社に交付し、企業誘致を推進(誘致3社、増設1社)
- ・新たな特産品栽培・加工に対する「攻めの農業」支援事業補助金約230万円を交付
- ・空き店舗を改修し、チャレンジショップを出店
- ・産業交流拠点整備基本計画を策定
- ・創業者支援補助制度を創設



## 宣言5 ていねいでスピード感のある市役所にします

- ㉓市民と市長の交流運動の推進 ★★
- ㉔「おもてなし市役所」の推進 ★★
- ㉕行財政改革の推進 ★★
- ㉖公共施設に民間活力の導入 ★★
- ㉗市民相談コンシェルジュの配置 ★★★

### 主な取り組み

- ・市政懇談会を16会場で実施、491人が参加
- ・行財政改革プログラムの計画的推進により約5億円の財政効果
- ・市有地を活用した事業提案を公募し、宿泊特化型ホテルの建設を提案した事業者売却
- ・子育て包括支援センターの開設日を増設し、赤ちゃんコンシェルジュによる相談体制を強化



## 市長マニフェストの取り組み状況をお知らせします

工藤市長の3期目のマニフェストは、「笑顔あふれる元気な行田」に向けた5つの宣言と27項目で構成されています。

ここでは、任期2年目となる平成28年度の主な取り組みと進捗状況を紹介します。



進捗率 **72%**

(平成27年度 63パーセント)

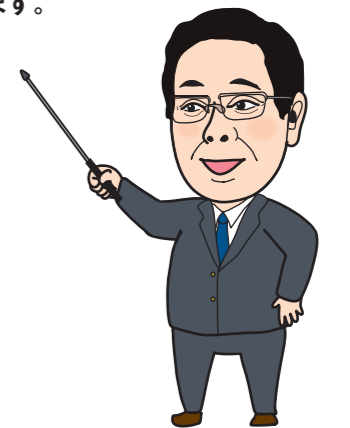
※進捗率は、評価の合計58ポイントを満点の81ポイントで除した数値です。

### 市長マニフェストの達成度を次の4段階で評価しました

- A 達成または順調 ★★★ 3ポイント
- B おおむね順調 ★★ 2ポイント
- C 実施に向け準備中 ★ 1ポイント
- D 遅延 — 0ポイント

3期目のマニフェストは、任期2年目で7割を超える進捗率となりました。

今後とも「笑顔あふれる元気な行田」の実現に全力で取り組んでまいりますので、市民の皆さんには、市政に対する一層のご理解とご協力を心からお願いいたします。



## 宣言1 市民の暮らしと安全を守ります

- ①防災・減災、消防機能の強化 ★★
- ②地域防災力の向上 ★★★
- ③空き家対策の推進 ★★
- ④公共インフラの耐震化・長寿命化の推進 ★★
- ⑤公共交通網の整備 ★★

### 主な取り組み

- ・副分団長の設置および水防体制の見直しによる消防団組織の充実強化
- ・地震ハザードマップの作成
- ・空家等対策計画の策定および空家等総合窓口の設置(平成29年4月から)
- ・デマンドタクシーの運行開始(平成29年4月から)
- ・運転免許証自主返納者支援制度の開始(平成29年4月から)